

# 2016年3月期 第3四半期 決算説明資料

- 
- |            |                |
|------------|----------------|
| 1) 決算概要    | 6) トピックス       |
| 2) 決算のポイント | 7) 減価償却費と研究開発費 |
| 3) 商品群別売上高 | 8) 通期業績見通し     |
| 4) 国内売上高   | [参考]商品群別売上高見通し |
| 5) 海外売上高   |                |

**日本光電工業株式会社**

銘柄コード:6849

2016年2月1日

# 1) 決算概要

(単位: 百万円、単位未満切捨て)

|                      | 2015/3<br>第3四半期<br>累計 | 2016/3<br>第3四半期<br>累計 | 増減率<br>(%) |
|----------------------|-----------------------|-----------------------|------------|
| 売上高                  | 108,277               | 111,654               | 3.1        |
| 国内売上高                | 82,761                | 81,094                | △ 2.0      |
| 海外売上高                | 25,516                | 30,560                | 19.8       |
| 営業利益                 | 8,342                 | 7,247                 | △ 13.1     |
| 経常利益                 | 10,036                | 7,588                 | △ 24.4     |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 | 6,710                 | 4,650                 | △ 30.7     |

← 為替影響除く: +8%

|       | 2015/3 Q3 | 2016/3 Q3 |
|-------|-----------|-----------|
| 粗利率:  | 49.2%     | → 48.8%※  |
| 販管費率: | 41.5%     | → 42.3%   |

← 為替差損益: 差益14.2億円→差損1.4億円

※第3四半期会計  
粗利率: 49.8%→49.9%

| 平均レート | (2014/12) | (2015/12) |
|-------|-----------|-----------|
| 1ドル   | 105.7円    | 121.6円    |
| 1ユーロ  | 140.1円    | 133.9円    |

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

1

- 売上高は3.1%増の1,116億円、営業利益は72億円、経常利益は75億円、純利益は46億円となり、二桁の減益となりました。
- 国内は、官公立病院、私立病院市場が低調に推移したことから、2%減の810億円となりました。一方、診療所市場は好調に推移し、大学病院も第3四半期に入って予算の執行が進み始めており、国内事業は緩やかに回復しています。
- 海外は、全ての地域、全ての商品群で二桁の増収となり、19.8%増の305億円となりました。現地通貨ベースでは、8%増加しました。
- 営業利益は、国内の減収に加え、販管費が海外事業強化のために増加したことから、減益となりました。
- 粗利率は、0.4ポイント悪化の48.8%でしたが、収益改善策の効果により第3四半期の3カ月では改善しています。
- 昨年11月に修正した通期計画に対して、海外は想定を下回ったものの、粗利率の改善、販管費の抑制により、営業利益は見込みどおりの進捗です。国内は第3四半期の3カ月では増収に転じており、想定どおりの回復です。海外については、欧米諸国は好調でしたが、中南米、中国の進捗が遅く、特にアジア州での乖離が大きい結果となっています。

## 2) 決算のポイント

### 売上高：前年同期比 3.1%増

- ・国内：官公立病院、私立病院市場が低調に推移。診療所市場は好調に推移。第3四半期に入り、大学病院の予算執行が徐々に進みだし、国内事業は緩やかながら回復を示す。
- ・海外：全ての地域、全ての商品群で二桁の増収。

### 営業利益：前年同期比 13.1%減

- ・国内事業の減収に加え、海外における開発・販売・サービス体制の強化により販管費が増加したことから、減益。

### 経常利益：前年同期比 24.4%減

- ・為替差損益が差損に転じる。

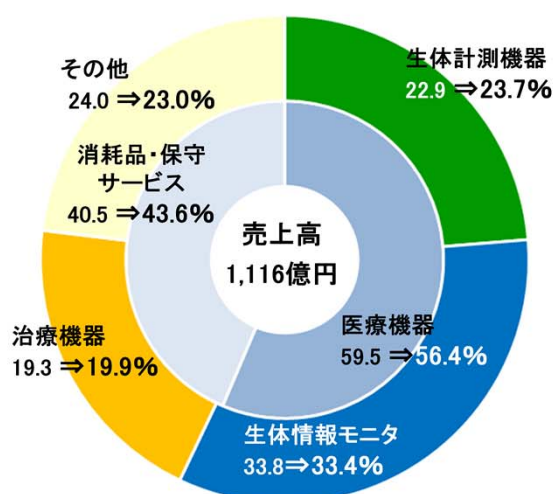
### 3) 商品群別売上高

(単位: 百万円)

|            | 2015/3<br>第3四半期<br>累計 | 2016/3<br>第3四半期<br>累計 | 増減率<br>(%) |
|------------|-----------------------|-----------------------|------------|
| 生体計測機器     | 24,840                | 26,450                | 6.5        |
| 生体情報モニタ    | 36,631                | 37,271                | 1.7        |
| 治療機器       | 20,855                | 22,164                | 6.3        |
| その他        | 25,950                | 25,768                | △ 0.7      |
| 売上高合計      | 108,277               | 111,654               | 3.1        |
| (ご参考)      |                       |                       |            |
| 消耗品・保守サービス | 43,868                | 48,683                | 11.0       |

#### 商品群別売上構成比

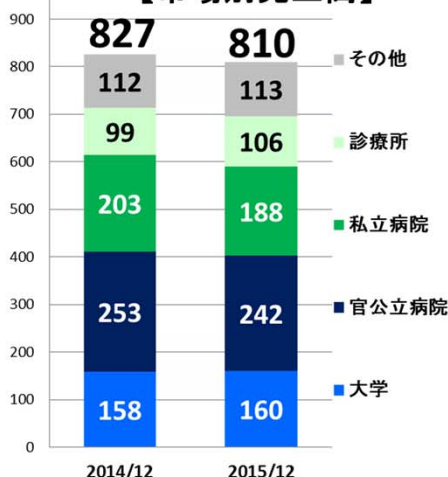
(2014/12 ⇒ 2015/12)



- 生体計測機器は6.5%増の264億円、  
生体情報モニタは1.7%増の372億円、  
治療機器は6.3%増の221億円、  
その他は0.7%減の257億円となりました。
- 医療機器と消耗品・保守サービスで見ますと、海外での消耗品事業の強化を受け、消耗品・保守サービスの売上が11%増加し、安定収益につながっています。

## 4) 国内売上高

(億円) 【市場別売上高】



【商品群別売上高】

(単位: 百万円)

|         | 2015/3<br>第3四半期<br>累計 | 2016/3<br>第3四半期<br>累計 | 増減率<br>(%) |
|---------|-----------------------|-----------------------|------------|
| 生体計測機器  | 18,983                | 20,002                | 5.4        |
| 生体情報モニタ | 24,919                | 23,437                | △ 5.9      |
| 治療機器    | 15,926                | 15,601                | △ 2.0      |
| その他     | 22,931                | 22,052                | △ 3.8      |
| 売上高合計   | 82,761                | 81,094                | △ 2.0      |

【市場別】 大学、診療所市場は前年同期を上回るも、官公立病院、私立病院市場が低調。

【商品群別】 生体計測機器: 心臓カテーテル検査装置群が好調に推移。脳神経系群、診断情報システムは前年同期並み。心電計群は前年同期を下回る。

生体情報モニタ: 消耗品・保守サービス、臨床情報システムは前年同期を上回るも、送信機、ベッドサイドモニタが低調。

治療機器: 人工内耳の仕入先変更の影響もあり減収。AEDは前年同期並み。

その他: 自社商品の販売強化策により、現地仕入品の売上が減少。

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

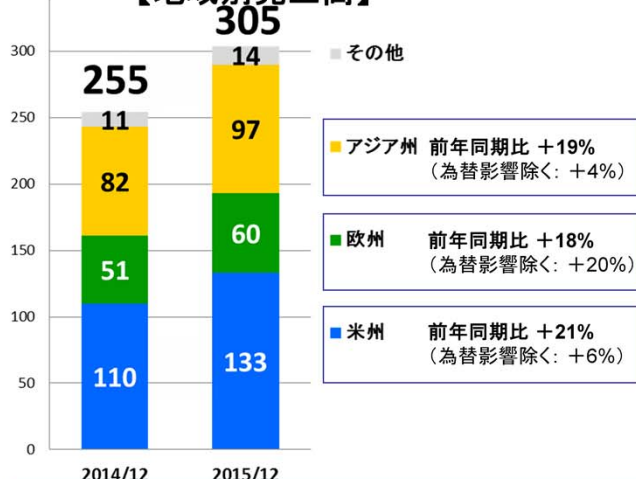
4

- 国内の状況はご覧のとおりです。国内売上高は17億円減の810億円となりました。
- 2014年4月の診療報酬改定、消費税引き上げの影響から、官公立病院での予算執行が抑制傾向にあるほか、私立病院市場が、前年同期の需要増加の反動もあり、低調に推移しました。
- 診療所市場では、診療所のニーズに対応した提案や新規開業支援が奏功し、増収となりました。
- 大学病院も、下期に入って予算執行が進みだし、増収となっています。
- 生体計測機器では、心臓カテーテル検査装置群が好調に推移したほか、脳神経系群が下期に入って回復しています。
- 生体情報モニタは前年同期を下回りましたが、第3四半期の3カ月では大学病院を中心に増収に転じており、回復基調にあります。
- AEDは10月に新製品を発売し、旧製品からの切り替えに時間がかかったため、横ばいに留まりました。需要は堅調なため、通期計画の48,000台に変更ございません。
- 国内の市場環境は、診療所市場が引き続き好調なほか、下期に入って大学、私立病院市場も回復してきています。予算の執行が期末に集中する大学、官公立病院市場における商談獲得に向けて営業活動に注力してまいります。

# 5) 海外売上高

(億円)

【地域別売上高】



【海外売上高比率】

| 2015/3<br>第3四半期累計 | 2016/3<br>第3四半期累計 |
|-------------------|-------------------|
| 23.6%             | 27.4%             |

【商品群別売上高】

(単位: 百万円)

|         | 2015/3<br>第3四半期<br>累計 | 2016/3<br>第3四半期<br>累計 | 増減率<br>(%) |
|---------|-----------------------|-----------------------|------------|
| 生体計測機器  | 5,856                 | 6,447                 | 10.1       |
| 生体情報モニタ | 11,711                | 13,834                | 18.1       |
| 治療機器    | 4,928                 | 6,562                 | 33.2       |
| その他     | 3,019                 | 3,715                 | 23.0       |
| 売上高合計   | 25,516                | 30,560                | 19.8       |

為替影響除く: +8%

- 【地域別】 米州: 中南米は前年同期を下回るも、米国は好調に推移。  
 欧州: 欧州グループ内の組織再編による販売・サービス体制の強化が奏功し、西欧を中心に大きく伸長。  
 アジア州: インド、韓国、中近東で売上が大きく伸長。中国も前年同期を上回る。
- 【商品群別】 生体計測機器: 欧州、アジア州で心電計群が好調に推移。  
 生体情報モニタ: 全ての州で好調に推移。特に米国で売上が大幅に伸長。  
 治療機器: 全ての地域で除細動器、AEDが大幅に伸長。  
 その他: アジア州で血球計数器が好調に推移。

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

5

- 海外の状況はご覧のとおりです。全ての地域、全ての商品群で二桁の増収となりました。海外売上高は50億円増の305億円、海外売上高比率は27.4%に上昇しました。現地通貨ベースでは、8%増加しました。
- 米州では、中南米が前年同期を下回りましたが、米国は好調に推移しました。中南米は、受注は好調に推移しており、通期では増収に転じる見通しです。
- 欧州では、組織再編により販売・サービス体制を強化した西欧諸国が牽引しました。
- アジア州では、インド、韓国、中近東で現地販売・サービス体制強化が奏功し、売上が大きく伸びました。中国も前年同期を上回りました。
- 第4四半期の見通しですが、米州は米国、中南米ともに受注は好調に推移しています。欧州も受注は好調ですが、前第4四半期が好調だった反動で、伸び率は第3四半期に比べると鈍化する見通しです。アジア州は、中国は低調ですが、東南アジア、中近東ともに受注は好調に推移しています。なお、中国は12月決算であり、通期で52億円、一桁半ばの増収の見通しです。

## 6)トピックス – 米州事業の強化

### 米国 新商品発売 (2月発売)

#### 脳神経系群

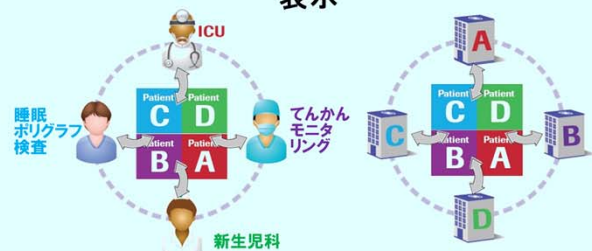
New!



てんかん、睡眠障害の  
遠隔診断をサポート

#### 「Live View Panel」

脳波計、睡眠ポリグラフ  
で計測する脳波や心拍数、  
SpO<sub>2</sub>等の生体情報と  
患者位置をリアルタイム  
表示



- ・ 病院内の各部門、関連医療機関が  
患者情報を共有し、遠隔で管理

### 中南米 販売子会社 再編

2016年1月 メキシコに販売子会社設立  
2016年4月 営業開始予定

New!

日本光電  
メキシコ

日本光電  
ラテンアメリカ

2013年11月設立

日本光電  
ブラジル

2012年1月設立

ラテンアメリカから  
ブラジルに担当変更

- ・ 代理店網を拡充
- ・ 中南米地域の特性に合わせ、  
販売・サービスを強化

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

6

- 米州事業の強化についてご紹介します。
- 米国では、てんかんや睡眠時無呼吸症候群の遠隔診断をサポートするLive View Panelを発売します。当社の脳波計は、トップブランドとして認知度が高く、クリーブランドクリニックなどの著名な病院でお使いいただいています。脳波を判読できる医師が少ないこともあり、こういったトップ病院では病院内、病院グループ内でリアルタイムに患者情報を一括管理するシステムが求められていました。トップ病院のニーズに合った商品であり、売上への寄与を期待しています。
- 中南米では、販売子会社を再編し、販売・サービス体制を強化します。中南米は、これまで日本光電ブラジルと日本光電ラテンアメリカ（コロンビア）が担当していましたが、1月にメキシコに子会社を設立しました。日本光電メキシコは、ブラジルに次ぐ市場規模であるメキシコ市場への深耕を図るとともに、北部の販売・サービス活動を行う日本光電ラテンアメリカを管轄します。また、南部は地理的に近い日本光電ブラジルの管轄下に再編します。
- 米国、中南米ともに海外事業の成長を牽引する地域であり、引き続き注力してまいります。

## 7) 減価償却費と研究開発費

(単位:百万円)

|           | 2015/3<br>第3四半期<br>累計 | 2016/3<br>第3四半期<br>累計 | 増減額   | 2015/3<br>実績 | 2016/3 予想 |             |
|-----------|-----------------------|-----------------------|-------|--------------|-----------|-------------|
|           |                       |                       |       |              | 期初        | 11月4日<br>修正 |
| 減 価 償 却 費 | 2,459                 | 2,503                 | 44    | 3,445        | 4,200     | 3,400       |
| 研 究 開 発 費 | 4,238                 | 4,058                 | △ 179 | 5,745        | 6,400     | 6,100       |

### ●2016/3期計画における主な案件

新製品の「型」投資、工場生産設備、販促用製品、ERPシステム

所沢 総合技術開発センタの建設 { 着工:2015年4月  
完成・移転:2016年夏 2016/3:35億円  
設備投資額:72億円 < 2017/3:37億円

朝霞 事業所の建設(免疫試薬部門の移転) { 着工:2016年2月(予定)  
完成・移転:2016年冬 2016/3:1億円  
設備投資額:約11億円 < 2017/3:10億円

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

7

- 減価償却費は前年同期並みの25億円、研究開発費は2億円減の40億円となりました。
- 減価償却費、研究開発費ともに、通期は計画どおりを見込んでいます。
- 所沢の総合技術開発センタの建設につきましては、予定どおりに進捗しており、移転は今年の夏となる見通しです。

# 8) 通期業績見通し

(単位: 百万円)

|                     | 2015/3<br>前期実績 | 2016/3 予想 |         | 増減率<br>(%) |
|---------------------|----------------|-----------|---------|------------|
|                     |                | 期初        | 11月4日修正 |            |
| 売上高                 | 160,803        | 172,000   | 167,000 | 3.9        |
| 国内売上高               | 122,490        | 126,000   | 121,000 | △ 1.2      |
| 海外売上高               | 38,313         | 46,000    | 46,000  | 20.1       |
| 営業利益                | 15,921         | 18,000    | 16,500  | 3.6        |
| 経常利益                | 17,234         | 18,000    | 16,800  | △ 2.5      |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 11,142         | 12,100    | 10,700  | △ 4.0      |

海外売上高比率      23.8%      26.7%      27.5%

平均レート

|      |        |      |      |
|------|--------|------|------|
| 1ドル  | 109.6円 | 118円 | 121円 |
| 1ユーロ | 139.4円 | 125円 | 135円 |

## 【地域別海外売上高】

|      | 2015/3<br>前期実績 | 2016/3 予想 |         | 増減率<br>(%) |
|------|----------------|-----------|---------|------------|
|      |                | 期初        | 11月4日修正 |            |
| 米州   | 16,423         | 20,000    | 20,300  | 23.6       |
| 欧州   | 7,495          | 7,700     | 8,300   | 10.7       |
| アジア州 | 12,581         | 16,100    | 15,200  | 20.8       |
| その他  | 1,813          | 2,200     | 2,200   | 21.3       |

(下期)

|      |
|------|
| 120円 |
| 135円 |

※2月1日時点では、第4四半期以降の為替レートは120円/米ドル、130円/ユーロ、  
通期の為替レートは121円/米ドル、133円/ユーロの見通しです。

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

8

- 国内は、第4四半期に自社商品の販売に引き続き注力し、粗利率の改善を目指すことから、売上は前年同期並みとなる見通しです。通期を通して好調な診療所市場に加え、大学、官公立病院では、期末に向けて予算執行が進み出していますので、確実な受注活動に取り組み、通期計画1,210億円の達成を目指します。
- 海外は、中国が12月決算で計画を下回ることが判明しているため、ハードルは高いものの、中近東、東南アジア等のその他の新興国や、欧米諸国は好調に推移しており、第4四半期の二桁成長、通期計画460億円を目指します。
- 通期売上高1,670億円、営業利益165億円の計画に変更ございません。

# [参考]商品群別売上高見通し

(単位:百万円)

|                     | 2015/3<br>前期実績 | 2016/3 予想 |         | 増減率<br>(%) |
|---------------------|----------------|-----------|---------|------------|
|                     |                | 期初        | 11月4日修正 |            |
| 生 体 計 測 機 器         | 37,180         | 40,400    | 40,100  | 7.9        |
| 生 体 情 報 モ ニ タ       | 53,068         | 59,050    | 56,000  | 5.5        |
| 治 療 機 器             | 29,393         | 32,050    | 31,900  | 8.5        |
| そ の 他               | 41,160         | 40,500    | 39,000  | △ 5.2      |
| 売 上 高 合 計           | 160,803        | 172,000   | 167,000 | 3.9        |
| (ご参考)               |                |           |         |            |
| 消 耗 品 ・ 保 守 サ ー ビ ス | 61,426         | 65,750    | 68,300  | 11.2       |

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

9

- 商品群別の売上高見通しについても、変更ございません。



この資料に記載されている業績予想数値は、当社および当社グループ会社の事業に関連する業界の動向、国内外の経済情勢、各種通貨間の為替レートの変動など、業績に影響を与える要因についての現時点で入手可能な情報を基にした見通しを前提としております。同数値は、市況、競争状況、新商品導入の成否など多くの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績は、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

【担当部署】経営企画室  
【連絡先】TEL03-5996-8003